

どろんこ遊び



にじ組がやりたかったどろんこ遊び。水を流したり、思い切り砂場で遊ぶ遊びがだいすき！月曜日、みんなで一緒に遊んでみました。

土に水を流したり、泥団子を作ったりして、それぞれが遊びを始めました。気温も高くなってきたので、水が冷たくて気持ち良かったみたいです。



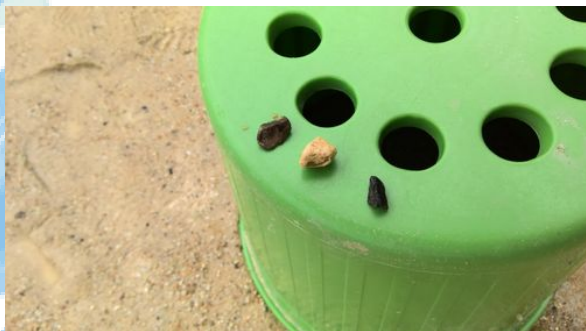
楽しいわ～。にじぐみさんは、楽しいこと、気持ちをたくさん教えてくださいます。嬉しい瞬間です。

さあ！樋を持ってきました。去年経験した遊び。思い出しながら、遊んでいるような姿でした。どんな遊びが広がるのでしょうか。楽しみです♪



「道つなげよう！」「いいね」「そっち掘るわ」「水流しても良い？」自然なやりとりです。

火曜日は続きをしたかったのに、あいにくの雨☔。でも、雨がたくさん降ったからできることもある！ぬかるんだ園庭で今日、遊びました。さて、何をやっているのでしょうか？



なにこれ？



素足で感触を味わいながら、石を探しているんです。自分の体で感触を味わうことも大切です。石をお金に見立てて遊んでいます。子どもの発想はおもしろいです。



砂場では、新しく樋を使ってコースづくり。昨年のどろんこ遊び、どんぐりころがしの経験が繋がっているんです。奥では、水を自分で汲む姿。バケツにたっぷり入れると結構重いんです。



友達と一緒に学び合います。「水が途中で落ちるわ。」「なんでやる。」「この「なんでやろう」を大事にしたいですね。



考えました！「水を流す量が多い！」と、小さいコップを持ってきました。小さいコップだと、水がすぐになくなって面白くない。そこで、バケツに水を汲み、近くに置いて汲みながら流すことにしたようです。



樋にカップが置いてあります。「飾り？」「せきとめてる？」違うんです。このカップ！良い働きをするんです。水が一度カップに溜まるので、樋からあふれるのを防いでくれます。これは偶然の学びでした。



おお！水がきたきた！覗いてみたら、水が流れるのがよく分かります！



今度は、中間地点にカップです。これはなんでしょう・・・。



水に押されて、カップとカップが重なります！カコン！と音が鳴るたびに、みんなで大笑い！



遊びは始まったばかり。同じ遊びでも、学年がひとつ大きくなると考え方や遊び方もまた違います。子どもたちの工夫や考えがおもしろいです。子どもたちの学ぶ姿に、「遊び」の時間は大事であることを感じます。